



学校施設の現状と課題について

三輪南小校区・三輪北小校区・藍川小校区



令和2年9月 岐阜市教育委員会

GIFU CITY

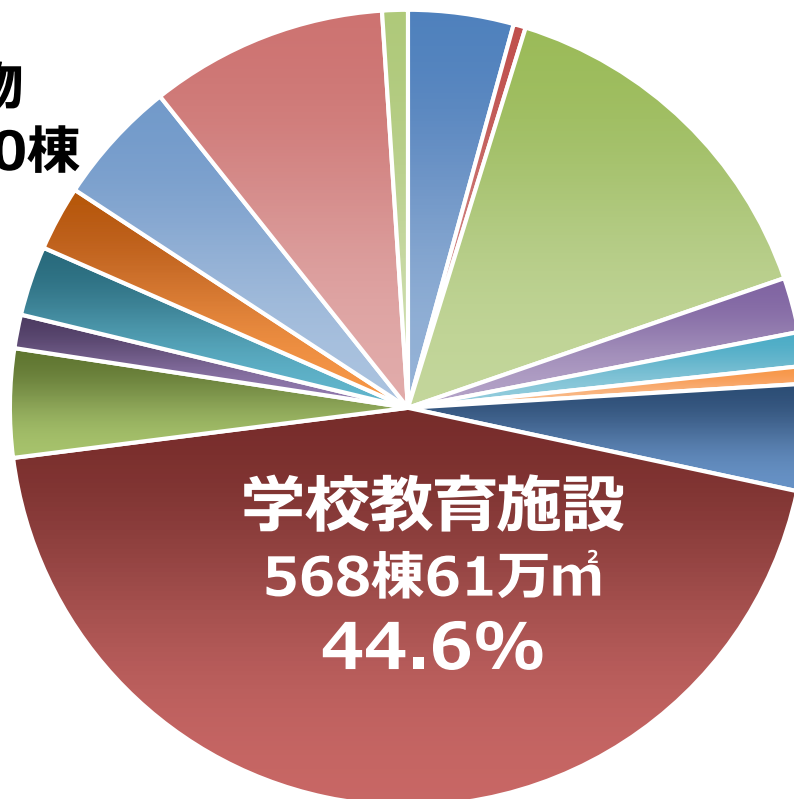


1. 公共施設の保有量

学校教育施設は44.6%を占める

【施設類型別の割合（延床面積）】

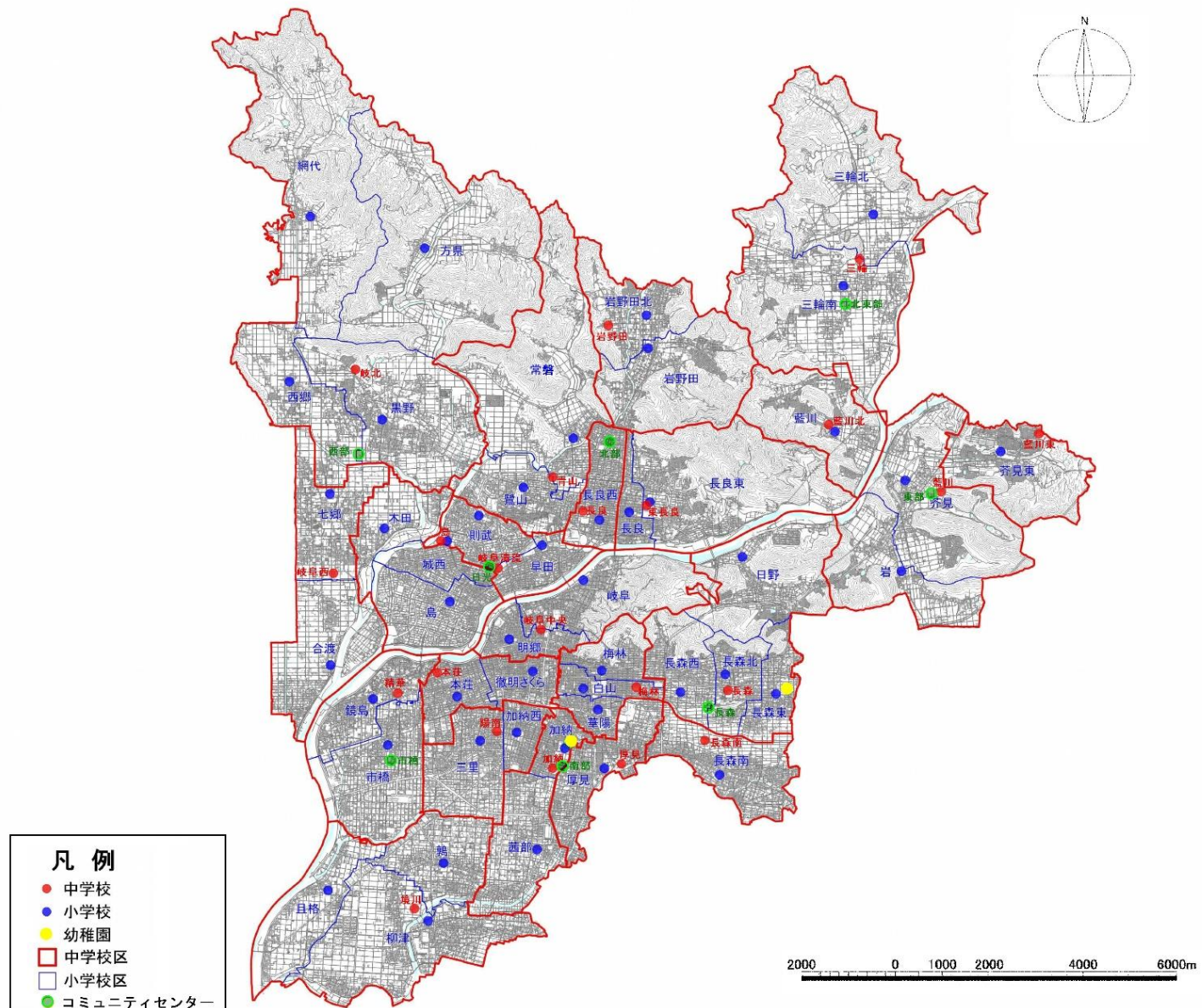
市の所有建物
800施設1,660棟
135万m²

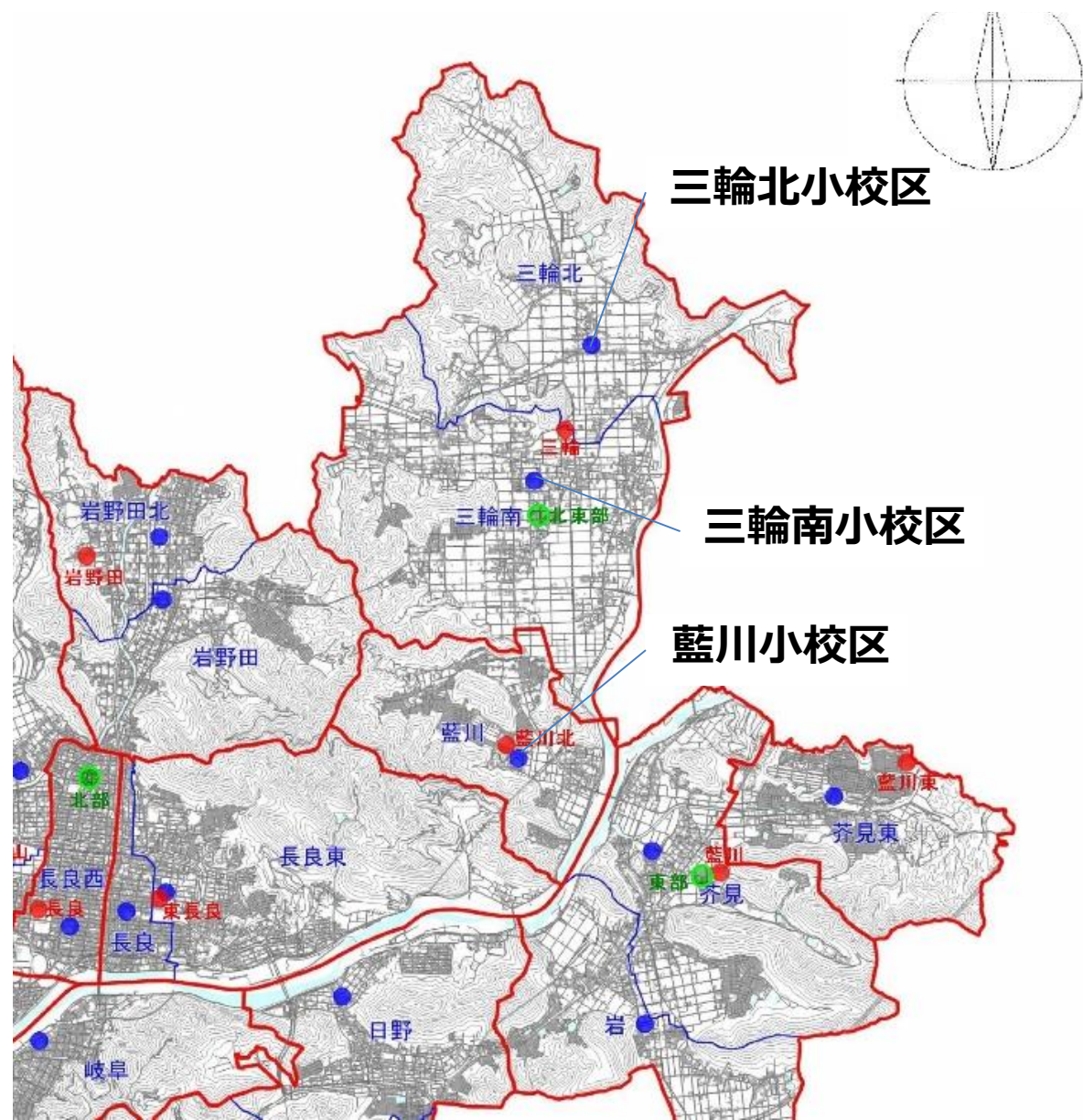


- 行政施設…4.3%
- 環境施設…0.5%
- 市営住宅…15.0%
- 子育て支援施設…2.2%
- 福祉施設…1.4%
- 保健施設…0.7%
- 産業振興施設…4.3%
- 学校教育施設…44.6%
- 集会施設・生涯学習施設…4.4%
- 文化施設…1.4%
- 社会教育施設…2.8%
- スポーツ・レクリエーション施設…2.6%
- その他…5.1%
- 公営企業財産…9.7%
- 普通財産…1.0%

GIFU CITY

岐阜市校区図

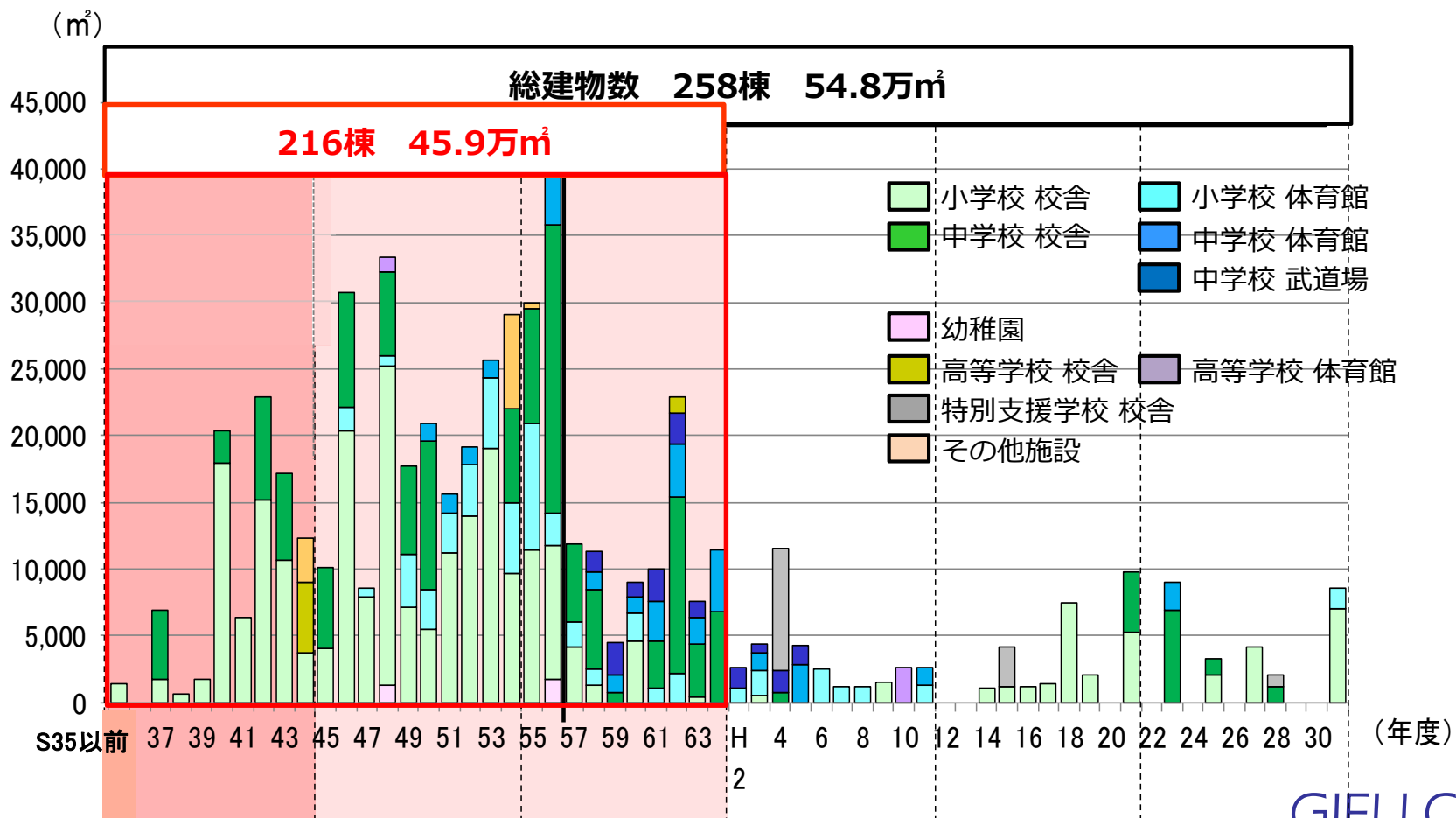






2-1. 学校施設の保有量

築30年を経過した施設は全体の84%



【築年ごとの学校施設の保有量】

2-2. この地区の小学校施設は…？

約91.7%の棟が建築から30年以上経過

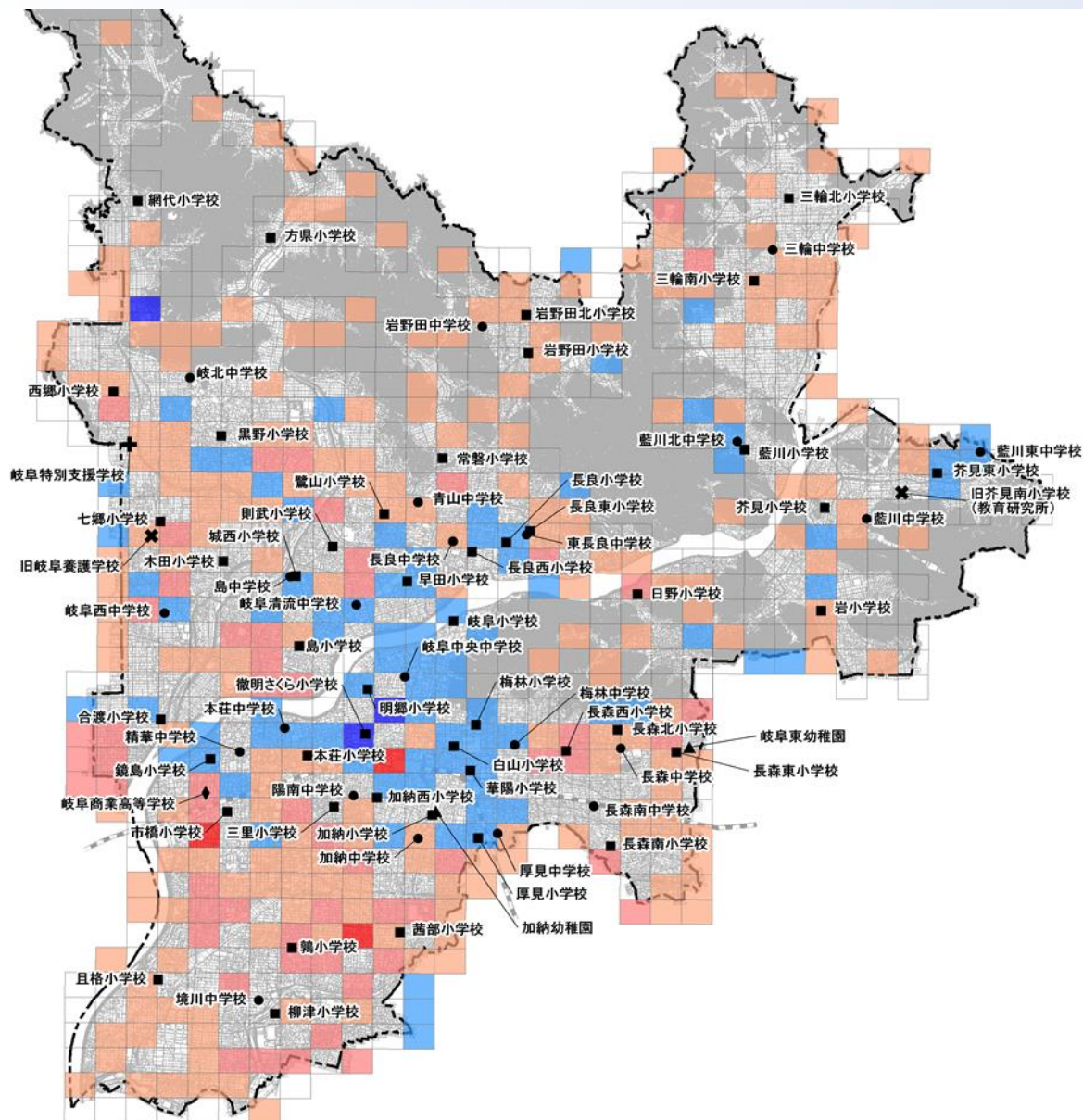
小学校				
	棟	面積	建築年	築年数
三輪南小	校舎	5,473	S52	43
	体育館	1,090	S61	34
三輪北小	校舎	2,816	S55	40
	体育館	1,090	S62	33
藍川小	校舎	5,512	S48	47
	体育館	1,129	H6	26

中学校				
	棟	面積	建築年	築年数
三輪中	西舎	1,670	S37	58
	東舎	3,795	S57	38
	体育館棟	1,965	H元	31
藍川北中	校舎	3,543	S61	34
	体育館棟	2,923	S61	34
	武道場棟	1,374	S61	34

…築30年以上 …築50年以上



3-1. 人口の推移 (H22年度→R2年度)



凡例

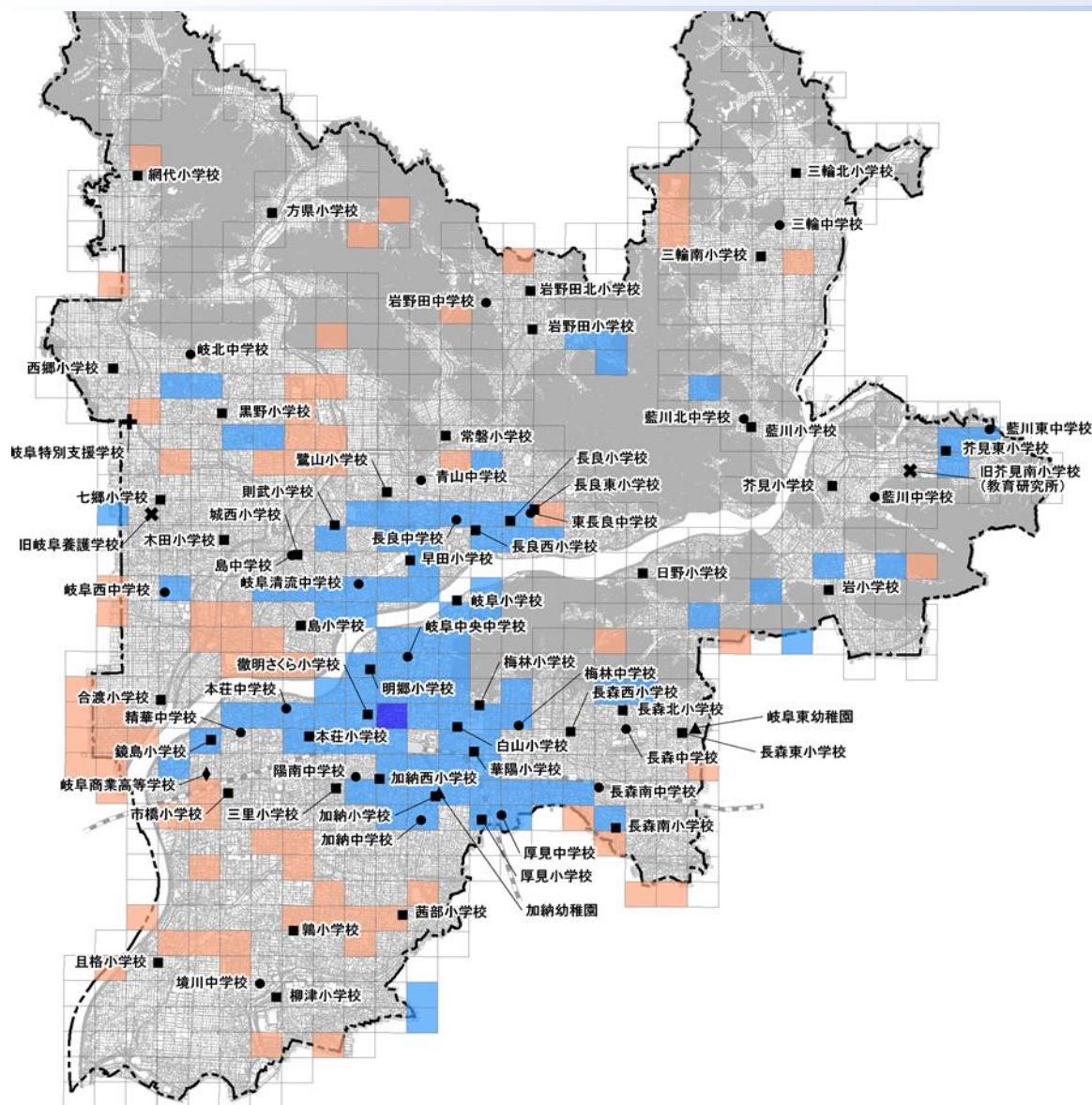
- 小学校
- 中学校
- ▲ 幼稚園
- ✦ 特別支援学校
- ◆ 高等学校
- ✱ その他施設

人口増減

- 300人以上増加
- 100人から299人増加
- 0人から99人増加
- 1人から99人減少
- 100人から299人減少
- 300人以上減少



3-2. 人口の推移 (R2年度→R12年度)



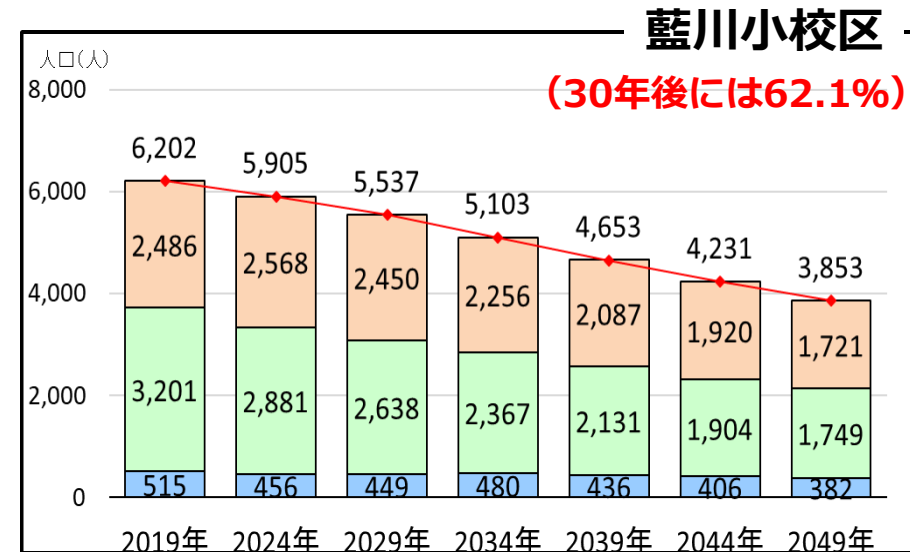
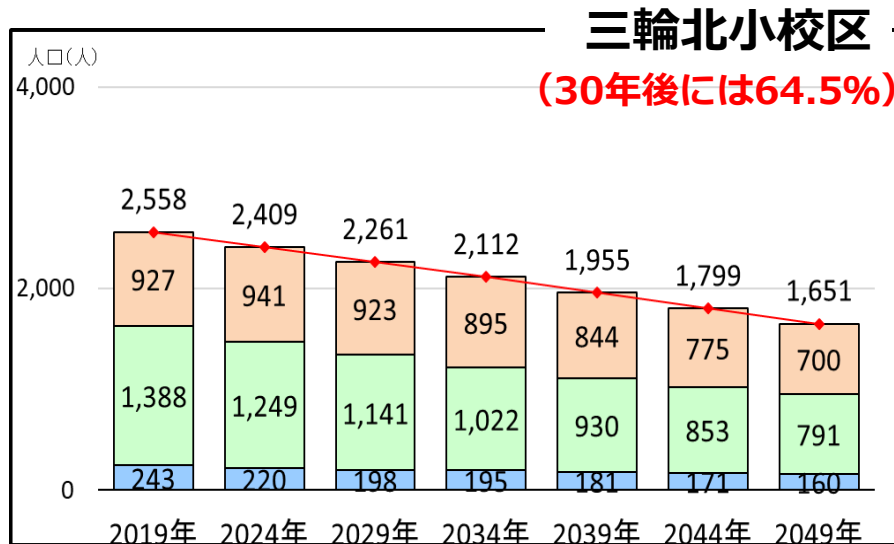
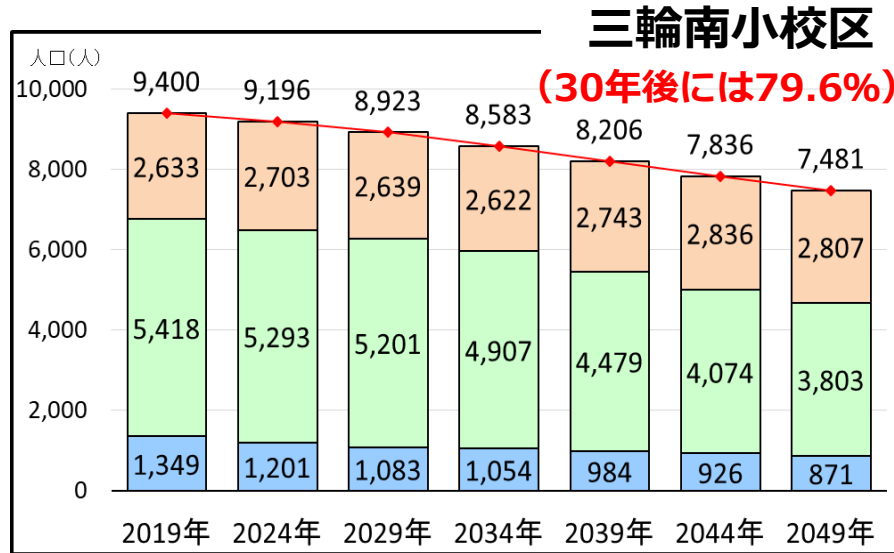
凡例

- 小学校
- 中学校
- ▲ 幼稚園
- ✦ 特別支援学校
- ◆ 高等学校
- ✕ その他施設

人口増減

- 300人以上増加
- 100人から299人増加
- 0人から 99人増加
- 1人から 99人減少
- 100人から299人減少
- 300人以上減少

3-3. この校区の人口は…？



- …年少人口 (0-14歳)
- …生産年齢人口 (15-64歳)
- …老年人口 (65歳以上)

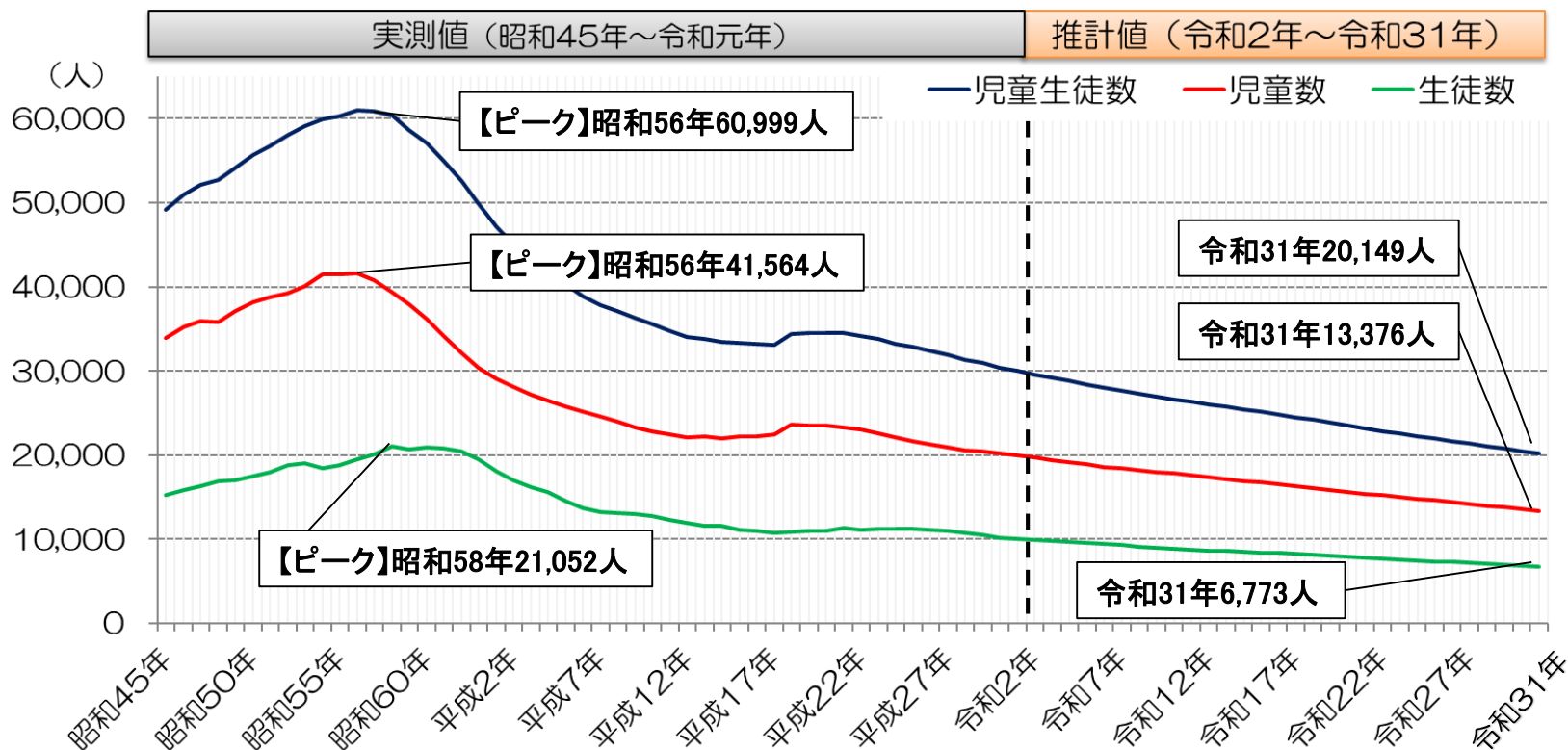
GIFU CITY

【今後の人口予測 (2019年の人口を基にコーホート法を用いた試算)】



4-1. 児童生徒数の変化

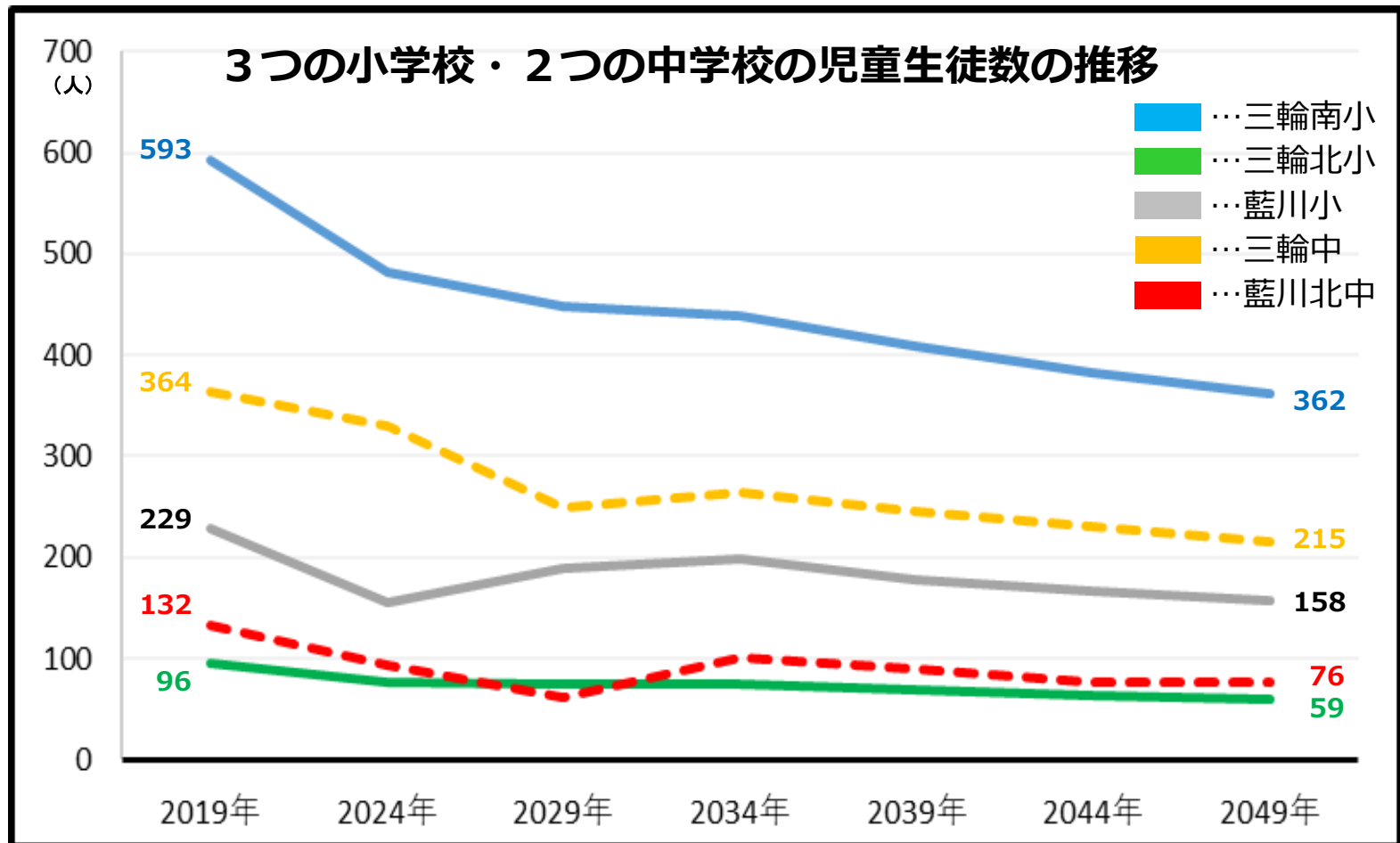
30年後の令和31年度にはピーク時の**約 1 / 3**



GIFU CITY

4-2. この校区の児童生徒数は…？

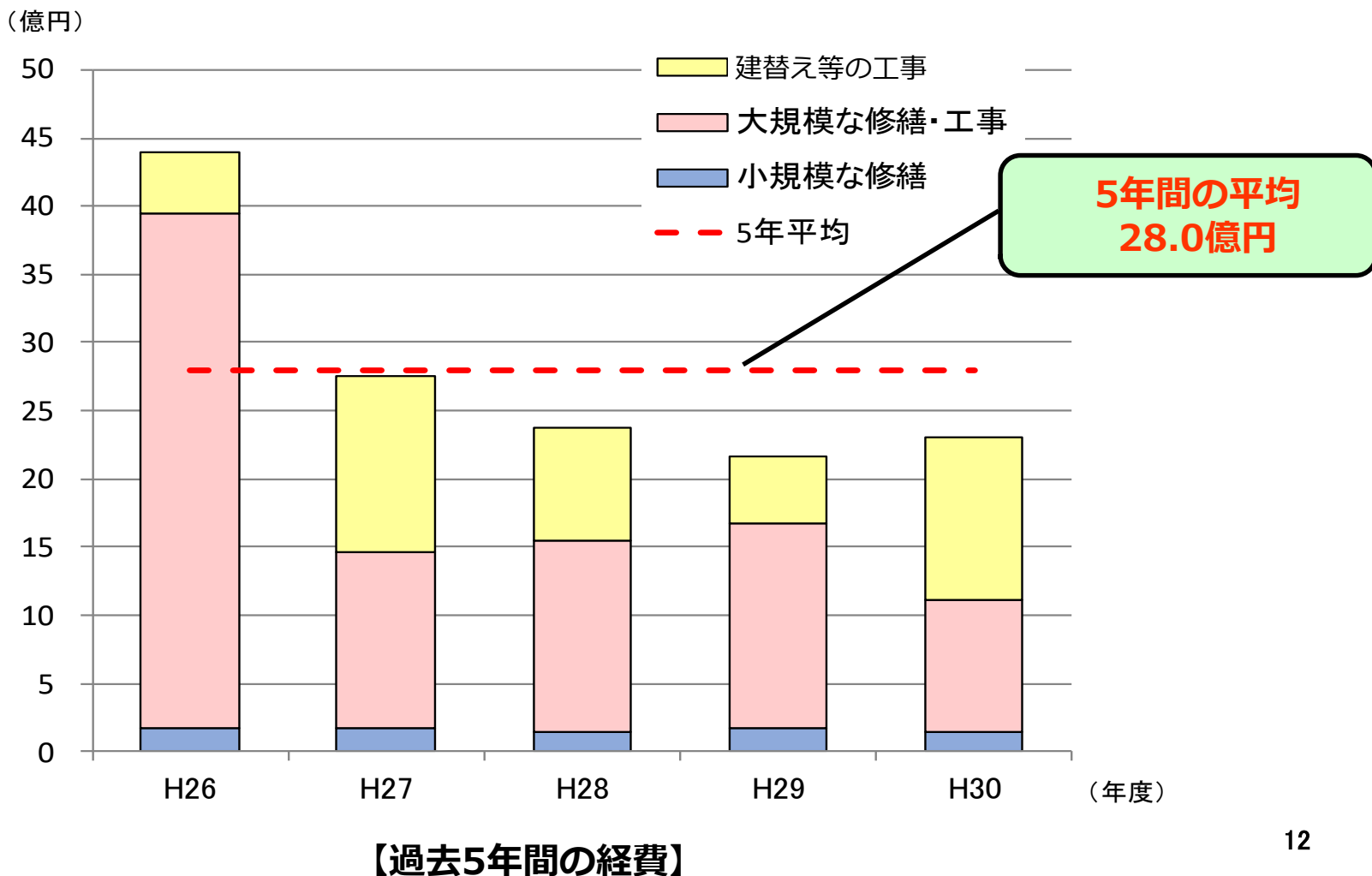
30年後には三輪南小、三輪中は4割が減少





5. 過去5年間の経費

過去5年間で施設整備に要した費用は年間28.0億円



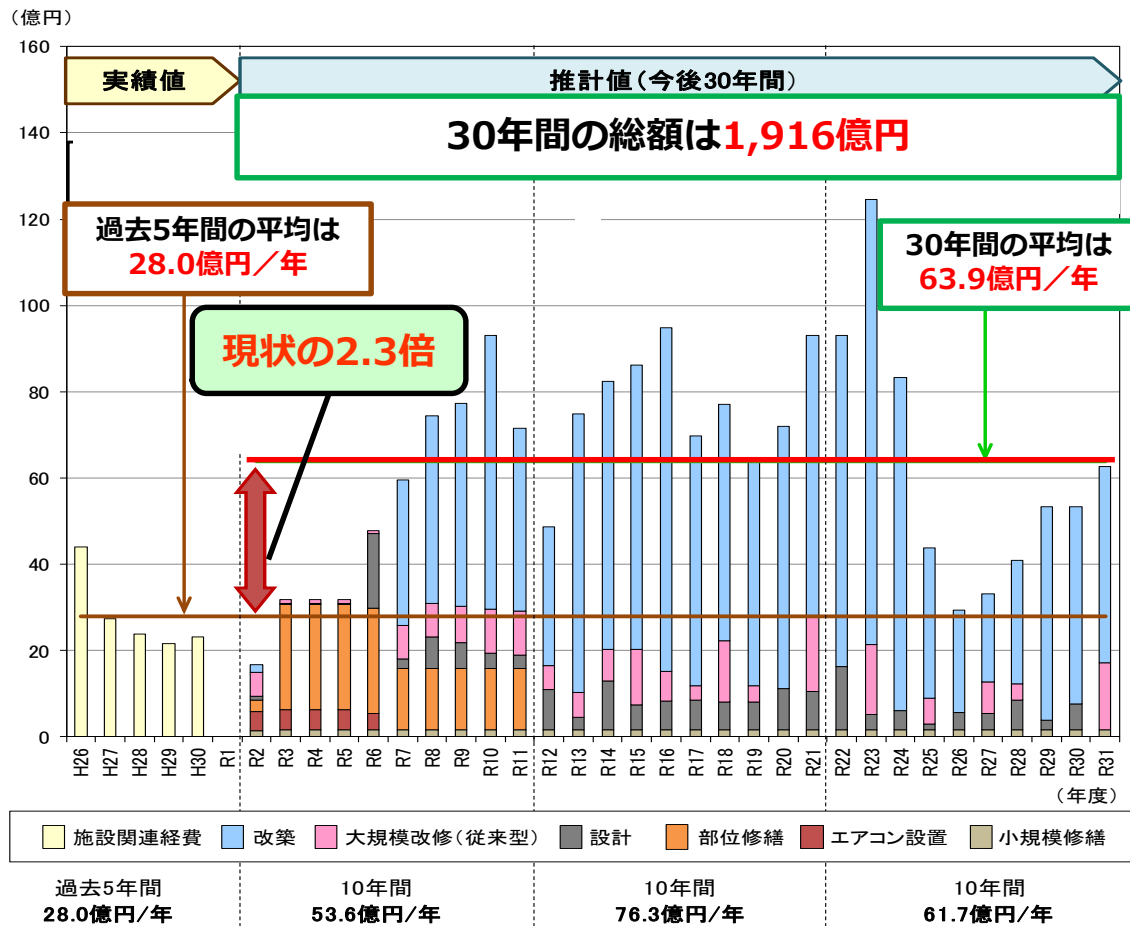


6. 今後の維持更新コスト (60年で建替え)

60年で建替えると今後は年間63.9億円必要

従来型の更新サイクル

建築から30年…大規模改修
建築から60年…建替え



【今後の維持更新コストの試算 (60年で建替え)】



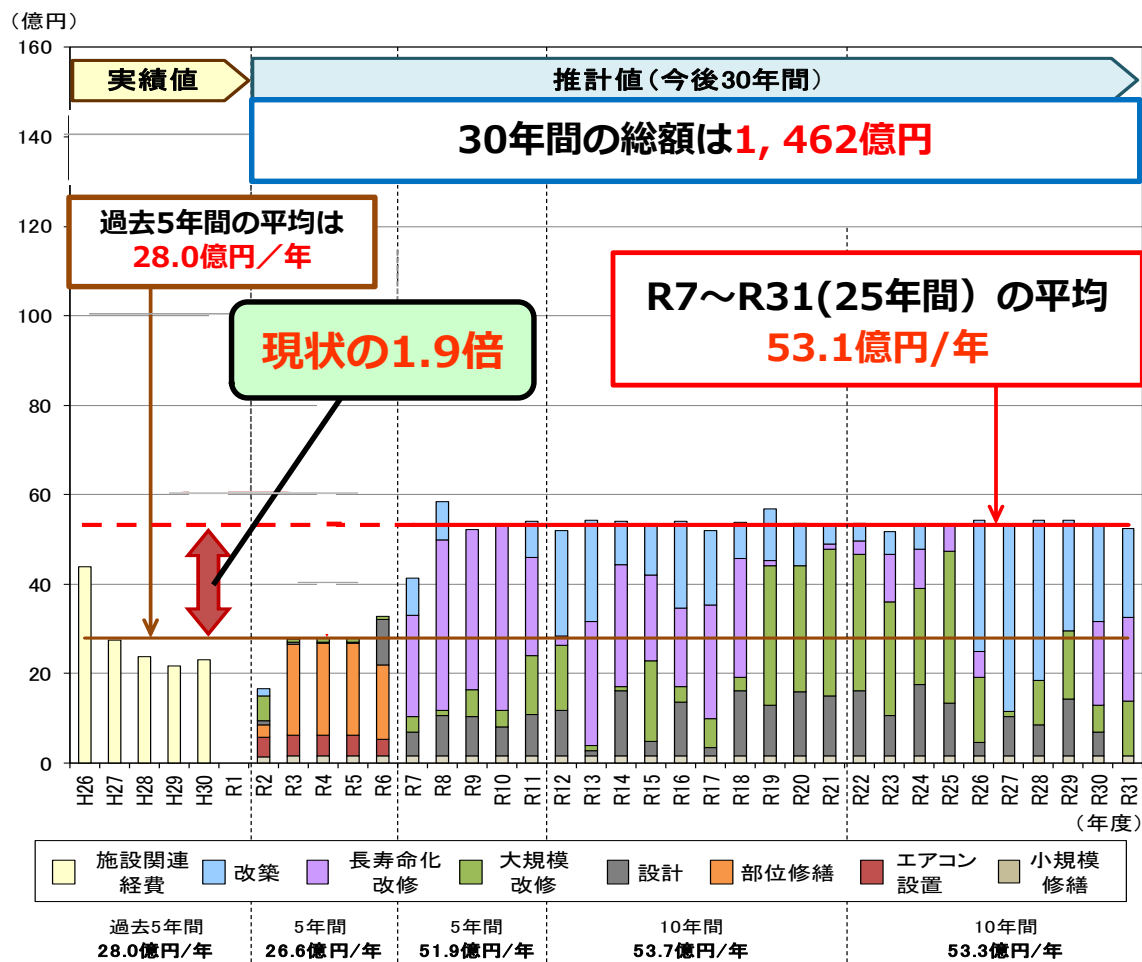
7. 今後の維持更新コスト (80年で建替え)

建替えを80年としても費用は年間53.1億円必要

長寿命型の更新サイクル

建築から20年…大規模改修
建築から40年…長寿命化改修
建築から60年…大規模改修
建築から80年…建替え

試算すると…



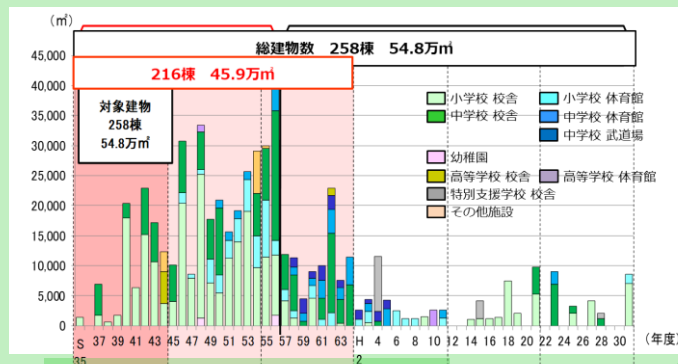
【今後の維持更新コストの試算 (80年で建替え※・平準化)】

※一部は60年



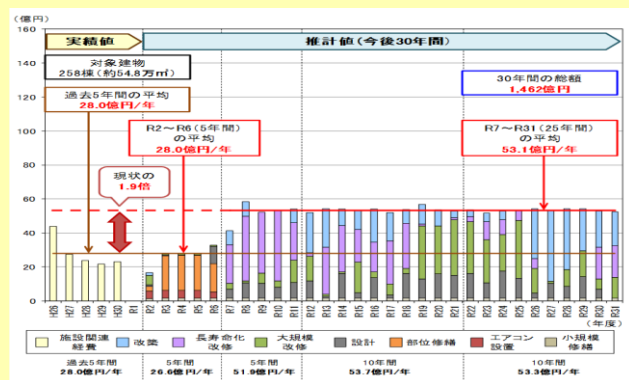
8. 維持・更新の課題と今後の方針 1

多くの建物が
大規模改修や建替えが必要な時期
を迎えている

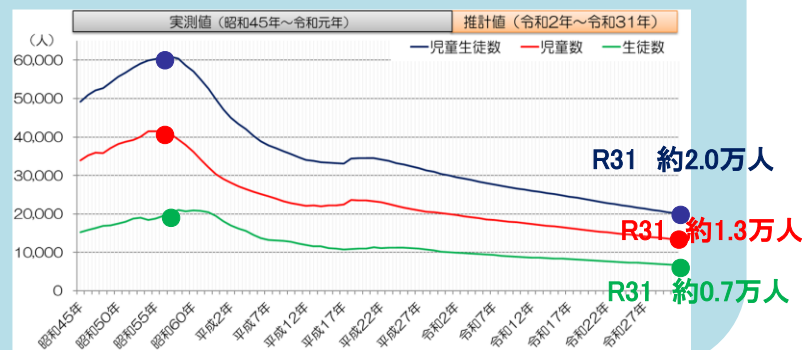


さらに…

現在所有する施設を長寿命化しても
— 過去5年の平均経費の
約1.9倍の経費が必要



少子化が進み、
児童生徒が減少していくことが
見込まれる



すべての学校施設を保有したまま、
長寿命化を行っていくことは
適切ではない

GIFU CITY



9. 維持・更新の課題と今後の方針 2

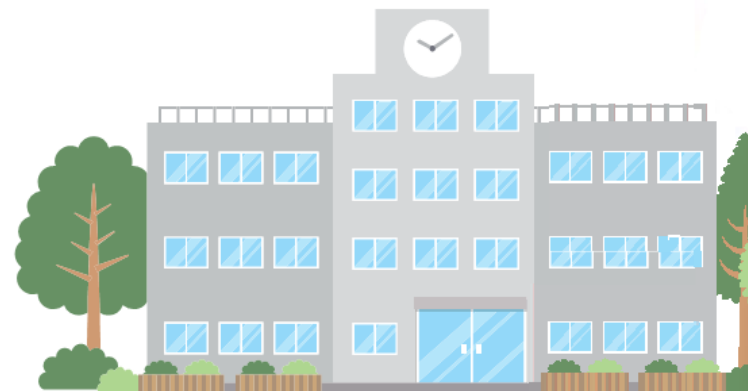
持続可能な学校施設の維持・更新をしていくには、

学校施設の配置や規模の適正化、

維持・更新時のコスト軽減など

多面的な見直し

を行うことが必要



GIFU CITY



10. 多面的な見直しの例

1. 学校施設の配置や規模の適正化

- ① 児童生徒数や学級数の減少により、適正規模の維持が困難となった学校の**統廃合**
- ② 施設一体型の**義務教育学校、小中一貫校の整備**
- ③ 児童生徒数にあわせた**減築**
- ④ 学校施設の福祉・子育て支援機能等との**複合化** など

2. 維持・更新時のコスト軽減

- I PPPやPFIによる
民間資金・ノウハウの活用
- II 国庫補助や地方債の活用による、
実質的な**市の負担額の軽減**
- III 先進的な工法や資材の活用による、
建設コスト・維持管理コストの軽減 など

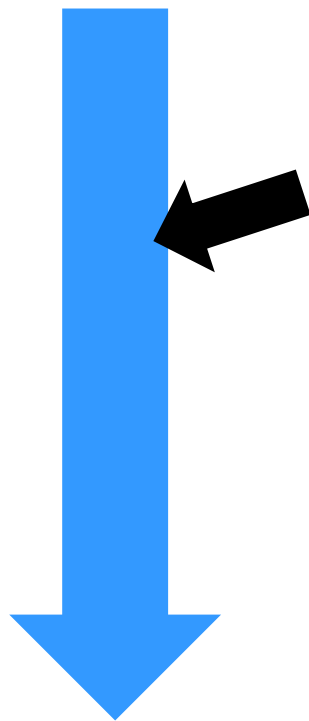
①～④及びⅠ～Ⅲ
などを

**組み合わせながら
適正化を図る**

GIFU CITY

10-①. 児童生徒数や学級数の減少により、適正規模の維持が困難となった**学校の統廃合**

市全体では、児童生徒のさらなる減少



望ましい学級数※

小学校…全学年でクラス替えをしたり、学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教員を配置するためには、**1学年2学級以上（全校で12学級以上）であることが望ましい。**

中学校…全学年でクラス替えをしたり、学級を超えた集団を編成したり、同学年に複数教員を配置するためには、**1学年2学級以上（全校で6学級以上）が必要。**
免許外指導をなくしたり、すべての授業で教科担任による学習指導を行ったりするためには、**9学級以上を確保することが望ましい。**

※「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」H27.1文部科学省

**児童生徒数の動向を見極めながら、
課題整理・合意形成を踏まえ、統廃合を進める必要がある**

10-②. 施設一体型の義務教育学校、小中一貫校の整備

	義務教育学校	小中一貫型 小学校・中学校
修業年限	9年 (前期課程6年＋ 後期課程3年)	小学校6年 中学校3年
組織	一人の校長、 一つの教職員組織	それぞれの学校に 校長、教職員組織
免許	小中の免許状を併有	所属する学校の 免許状を保有
標準規模	18学級以上 27学級以下	小中それぞれ 12学級以上 18学級以下

- ・ 9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を行うことが可能
- ・ 学校施設を共有することで、効率的な学校運営が可能

10-③④. 児童生徒数にあわせた**減築** 学校施設の福祉・子育て支援機能等との**複合化**

児童生徒の減少による空き教室の増加



地域の実情やニーズに合わせて活用

- ・ 放課後児童クラブ、保育施設、児童館
公民館、防災備蓄倉庫、老人福祉施設など

※「子供と地域を元気にする余裕教室の活用」文部科学省

改築時には…

維持管理費を
減らすため、
減築する

地域のまちづくりや生涯学習、
福祉、子育て支援の核として
複合施設とする



11. 今後5年間の整備方針

令和2年度から令和6年までの今後5年間においては、

- 劣化状況調査の結果、経年劣化が進んでおり
早急に対応する必要がある部位の修繕
- 体育館への**エアコン設置**

を中心に整備を行う。

あわせて、

学校施設の見直しに向けた検討を進めていく。



この地区のエアコン設置予定

三輪南小…R3年度	三輪中 …R6年度
三輪北小…R4年度	藍川北中…R5年度
藍川小 …R4年度	

GIFU CITY